

内容構成及び県正答率(小学校国語 第4学年)

問題番号	学習指導要領の内容	内容	評価の観点					出題のねらい	県正答率 (%)		
			1	2	3	4	5				
1	一	3・4年A(1)イ	聞き取り	○	◎			話の中心に気をつけて、大事な事を聞き取ることができる。	93.6		
	二	3・4年A(1)イ		○	◎			話の中心に気をつけて、大事な事を聞き取ることができる。	93.2		
	三	3・4年A(1)イ		○	◎			話の中心に気をつけて、大事な事を聞き取ることができる。	95.4		
	四	3・4年A(1)ア	話す工夫	○	◎			自分の思いや考えが聞き手によく分かるように、工夫して話すことができる。	39.9		
2	一	1	3・4年言語(1)イ(ア)				◎	第3学年配当漢字を読むことができる。	89.2		
		2	3・4年言語(1)イ(ア)	漢字の読み				◎	第4学年配当漢字を読むことができる。	79.5	
		3	3・4年言語(1)イ(ア)				◎	第4学年配当漢字を読むことができる。	94.1		
	二	1	3・4年言語(1)イ(ア)				◎	第3学年配当漢字を書くことができる。	59.0		
		2	3・4年言語(1)イ(ア)	漢字の書き				◎	第3学年配当漢字を書くことができる。	56.1	
		3	3・4年言語(1)イ(ア)				◎	第3学年配当漢字を書くことができる。	61.9		
	三		1・2年言語(1)ウ(イ)	句点とかぎ				◎	句点の打ち方やかぎの使い方を理解することができる。	34.1	
	四	主語	1・2年言語(1)エ(ア)	主語と述語					◎	文の構成について理解することができる。	60.0
		述語	1・2年言語(1)エ(ア)						◎	文の構成について理解することができる。	71.4
	五		3・4年言語(1)カ(ア)	敬体と常体					◎	言葉遣いについて理解することができる。	55.9
	六		3・4年言語(1)エ(イ)	国語辞典の使い方					◎	理解するために必要な語句について、辞書を利用して調べることができる。	34.3
	七		3・4年言語(2)ア(ウ)	毛筆の筆使い					◎	筆使いに注意して、文字の形を整えて書くことができる。	65.0
	3	一		3・4年C(1)イ				◎	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえながら読むことができる。	71.8	
二			3・4年C(1)イ	説明的な文章				◎	段落相互の関係をとらえ、文章を正しく読むことができる。	39.3	
三			3・4年C(1)イ					◎	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえながら読むことができる。	61.2	
四			3・4年C(1)イ					◎	中心となる語や文をとらえ、文章を正しく読むことができる。	20.3	
4	一		3・4年C(1)ウ	文学的な文章				◎	心情や場面についての叙述を基に、適切な表現をとらえることができる。	40.9	
	二		3・4年C(1)ウ						◎	場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読むことができる。	85.3
	三		3・4年C(1)ウ ◆3・4年言語(1)エ(ア)						◎ ○	場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読むことができる。	81.7
5	一		3・4年B(1)イ	作文	○	◎			書く必要のある事柄を選択することができる。	87.1	
	二	①	3・4年B(1)ウ ◆3・4年言語(1)オ(イ)		○	◎	○			自分の考えが明確になるように、段落相互の関係を考えることができる。	48.3
		②	3・4年B(1)ア 3・4年B(1)エ		○	◎				書こうとすることの中心を明確にしなが、段落と段落の続き方に注意して書くことができる。	60.4

評価の観点 1 国語への関心・意欲・態度 2 話す・聞く能力 3 書く能力 4 読む能力 5 言語についての知識・理解・技能

(注)◎…主たる観点 ○…従たる観点

学習指導要領の内容 ◆は従たる内容領域を示している。